

健康づくりチャレンジポイント事業に参加しよう

市では、健康づくりを推進するために健(検)診やウォーキング、健康教室(認定講座)などに参加していただいた方に、行田商店共通商品券(1,000円)をプレゼントしています。商品券を使って、心と体をリフレッシュしましょう。

対 象 次の①～③全てに該当する方

①市内在住で20歳以上の方(令和7年3月31日現在)

②特定健診または後期高齢者健診、人間ドック、職場の健診、市の健康診査のいずれかを受診した方

③次のア～クの3項目以上に該当する方

ア. 各種がん検診(胃・肺・大腸・子宮・乳)受診、イ. 歯周病健診・歯科受診、ウ. 行田市もの忘れ検診(認知症健診)、エ. 健康づくりチャレンジポイント認定講座への参加、オ. 健康課の健康相談・特定保健指導の利用、カ. 薬局での糖尿病予防検体測定検査の実施、キ. ウォーキングの実施(1カ月で15万歩以上を3カ月継続)、ク. 健康レシピ認定店・空気も美味しいお店の利用

※定期的な医療機関受診の検査結果は該当になりません。

※健康づくりチャレンジポイント認定講座は申し込み制です。詳細は「市報ぎょうだ」で随時お知らせします。

※ウォーキングは毎日の歩数3カ月記録し、歩数記録が確認できるものを持参してください。

参 加 費 無料

持 ち 物 健(検)診結果、参加記録などの原本

申し込み・問い合わせ 令和7年3月7日(金)までに健康課(内線361～364)※必ず本人が来所



ヤング乳がんエコー検診

乳がんは日本人女性がかかるがんでも多いがんとされています。予防と早期発見のためこの機会に受診してみませんか。また、検診後にヨガ教室を実施します。

日 時 10月1日(火)・20日(日)・30日(水)、11月26日(火)いずれも午前9時～11時(30分ごとの時間予約制)※20日はヨガ教室を実施しません。

検査方法 超音波検査

場 所 保健センター

対 象 20～39歳の女性(年度末時点の年齢)

定 員 各日40人(先着順)

費 用 1,000円※市民税非課税世帯の方、生活保

護受給中の方、特定中国在留邦人の方は無料

持 ち 物 バスタオル、運動しやすい服装、ヨガマッ

ト(お持ちの方)※20日はヨガマット不要

そ の 他 検診の結果は後日郵送します。

申し込み・問い合わせ 7月16日(火)から直接または電話で健康課(内線361～364)

骨粗しょう症検診

日 時 9月3日(火)・4日(水)いずれも午前9時～11時(30分ごとの時間予約制)

検査方法 超音波による骨密度測定

場 所 保健センター

対 象 節目年齢(40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳)の女性で市内在住の方(年度末時点の年齢)※4日は節目年齢以外の20歳以上の女性

定 員 各日90人(先着順)

費 用 500円※70歳以上の方、市民税非課税世帯の方、生活保護受給中の方、特定中国在留邦人の方は無料

検診結果 10月4日(金)午前10時または午後2時に産業文化会館第2会議室でお知らせします。(申し込みの際に選択可)

申し込み・問い合わせ 7月16日(火)から直接または電話で健康課(内線361～364)

クールオアシス&クーリングシェルターを実施中

外出時に目まいや立ちくらみなど熱中症と思われる症状が起きた場合に備えて、市内の公共施設などで「クールオアシス」を実施しています。

実施施設では、夏の暑さで気分が悪くなった方のために熱中症対策応急キットを用意しています。具合が悪くなったときは無理せず、クールダウンをしましょう。また、熱中症特別警戒アラートが発令された際は、熱中症予防行動の実施をお願いします。

熱中症予防対策(例)

- ・エアコンなどが効いた部屋など涼しい環境で過ごす。
- ・こまめな休憩や水分補給・塩分補給を行う。
- ・身近な場所での暑さ指数(WBGT)を確認し、涼しい環境以外では、運動は行わないなどの対策をする。
- ・外出時はクーリングシェルター(市が指定した指定暑熱避難施設)を利用する。

問い合わせ 健康課(内線361～364)



熱中症対策
応急キット

〈健康づくりチャレンジポイント認定講座〉 お口からはじまる生活習慣病予防

日 時 7月26日(金)午後2時～4時(午後1時45分から受け付け)

場 所 保健センター

内 容 生活習慣病の予防になる口の健康づくりについての講義

対 象 市内在住の方

定 員 25人(先着順)

参 加 費 無料

持 ち 物 筆記用具、飲み物

申し込み・問い合わせ 7月22日(月)までに直接、電話、行田市電子申請・届出サービスのいずれかの方法により健康課(内線361～364)



子どもの健康

赤ちゃんクラス(申し込み不要)

日 時 7月22日(月)午前9時30分～11時

内 容 お子さんの体重測定や育児相談

対 象 4カ月未満のお子さんとその保護者

離乳食(初期)教室(要申し込み)

日 時 7月23日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)

対 象 4～6カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

離乳食(後期)教室(要申し込み)

日 時 7月24日(水)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)

対 象 9～11カ月のお子さんとその保護者(保護者のみの参加可)

乳幼児相談(要申し込み)

日 時 7月31日(水)午前9時30分～11時30分

対 象 就学前のお子さんとその保護者

乳幼児健診など

事 業 名 4カ月児健診、離乳食(初期)教室、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

そ の 他 対象者には通知します。転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方はこども家庭センターにご連絡ください。

問い合わせ 同センター☎579—8033

おとなの健康

健康相談(要申し込み)

日 時 7月31日(水)
※時間は申し込みの際にお知らせします。

場 所 保健センター

内 容 保健師、栄養士、歯科衛生士による食事、生活習慣、歯の健康についての相談

問い合わせ 健康課(内線361～364)

みんなの 保健室

休日急患診療

休日や祝日の急な病気やけがのときは次の医療機関をご利用ください。

期 日	医療機関名	電話番号
7月15日(月)	壮幸会行田総合病院	552—1111
7月21日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
7月28日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111
8月4日(日)	清幸会行田中央総合病院	553—2000
8月11日(日)	壮幸会行田総合病院	552—1111
8月12日(月)	壮幸会行田総合病院	552—1111

診療時間 午前10時～午後5時

診療科目 内科、小児科、外科

※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせてください。

在宅医療窓口

「病気があるが、足が不自由で通院できない」「寝たきりの家族がいて床ずれが心配」などの相談があるとき

・行田市在宅医療・介護連携支援センター

☎553—2003

・相談時間 午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

「歯科医院への通院が困難」「訪問歯科診療を行っている歯科医院が知りたい」などの相談があるとき

・在宅歯科医療推進窓口☎080—1391—8020

・相談時間 午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)※土・日曜日、祝日、年末年始を除く

#7119(365日24時間対応)

病院に連れて行こうか迷ったときや受診できる医療機関を知りたいときの全国共通ダイヤルです。また、県では、「埼玉県AI救急相談」を実施しています。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0703/aikyukyu.html>

